

令和3年度行政事業レビューシート ( 内閣官房 )

事業名	オリンピック・パラリンピックレガシー推進室経費			担当部局庁	内閣官房副長官補	作成責任者		
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局	内閣参事官 渡部保寿		
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2021(令和3年6月18日閣議決定)			
主要政策・施策	2020年東京オリパラ			主要経費	その他の事項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東京大会により創出されたレガシーの発展並びにその普及啓発及び情報発信に必要となる施策の統一的な推進に係る企画の立案及び総合調整等を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	オリンピック・パラリンピックレガシー推進室の運営及び大会レガシーに関する関係省庁等との総合調整等を行うとともに、国家ブランディングの形成を図るため、大会後も大会レガシーを国内外に継続的かつ一元的に発信し、その効果や影響について調査を実施する。							
実施方法	委託・請負							
予算額・執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算						471
		補正予算						
		前年度から繰越し						
		翌年度へ繰越し						
		予備費等						
	計		0	0	0	0	471	
	執行額							
	執行率 (%)		-	-	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		-	-	-			
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由				
	重要政策基礎調査委託費		200	新たな成長推進枠:200				
	諸謝金		108					
	職員旅費		81					
	委員等旅費		39					
	庁費		34					
	その他	0	9					
	計	0	471					

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-

根拠として用いた統計・データ名(出典)

成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載  チェック

定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由	定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績							
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標	当室は、設置規則上、「東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会により創出されたレガシーの発展並びにその普及啓発及び発信に必要となる施策の統一的な推進に係る企画及び立案並びに総合調整に関する事務を処理する」とされており、推進室予算に基づき直接的に定量的な目標を設定することはなされない。	東京大会で創出されたレガシーを国内外に浸透させるとともに、国家ブランディングの形成を図るための施策が円滑に実施できる環境を作る。						

事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
			実績						
			目標値						
			達成度	%					

活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	レガシーに関する講演会を実施した件数	活動実績						
		当初見込み						

活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
	国内外における展示会等に参加した件数	活動実績						
		当初見込み						

活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
		活動実績						
		当初見込み						

活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
		活動実績						
		当初見込み						

活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込
		活動実績						
		当初見込み						

単位当たりコスト	算出根拠		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
		単位当たりコスト						
		計算式	/					

事業所管部局による点検・改善

国費投入の必要性	項目	評価	評価に関する説明
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会により創出されたレガシーの発展並びにその普及啓発及び発信というニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	設置規則上、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会により創出されたレガシーの発展並びにその普及啓発及び発信に必要となる施策の統一的な推進に係る企画及び立案並びに総合調整に関する事務を処理することとされており、地方自治体や民間等に委ねることができず、当室にて行う必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	関係省庁等との総合調整等を行うとともに、大会後も大会レガシーを国内外に継続的かつ一元的に発信し、国家ブランディングの形成を図るための調査は政策目的達成のために必要かつ適切な事業である。

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
事業の有効性	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
点検・改善結果	所管府省名	事業番号	事業名
点検結果			
改善の方向性			
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
令和元年度			
令和2年度			
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	<p>※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。</p> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">内閣官房</div> <div style="text-align: center; margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">民間事業者</div> <p>[ オリンピック・パラリンピックレガシー推進室経費 ]</p> </div>		